



MORIOKA
ROTARY CLUB WEEKLY

第43回例会(5月31日)
平成25年6月7日発行

クラブ事務所 岩手県盛岡市菜園1丁目10
川徳デパート内
例 会 場 同上 TEL(651)1111(代)
FAX(653)5622
例 会 日 毎週金曜日12時30分～

会 長 藤村 文昭
幹 事 佐藤 重昭
会 報 福田 荘介
クラブ直通電話 TEL(653)5682

奉仕を通じて平和を Peace Through Service..... RI会長 田中作次



盛岡少年鑑別所 支援金贈呈式

ゲスト卓話

「少年鑑別所のいま、そしてこれから」

盛岡少年鑑別所 所長
内田 桂子 様

はじめに

盛岡ロータリークラブの皆様におかれましては、日頃から盛岡少年鑑別所の運営に御理解と御支援を賜り、誠にありがとうございます。いただいた活動資金は、当所に収容される少年たちのための図書やDVDの購入に充てさせていただいているところであり、加えて、毎年、こうして皆様に私どもの業務についてお話しする機会を与えていただいていることに感謝いたします。

さて、この原稿では、お招きいただいた場でお話ししたことをまとめるようにと伺いましたが、せっかく与えられた機会ですので、前半では、本日お話ししたことのまとめを、そして、後半では本日お話しできなかった、今後少年鑑別所が力を入れていこうとしている事柄について御紹介させていただければと思います。少しルール違反かもしれませんが、少年鑑別所のことをお話しできることはそうありませんので御容赦いただければと思います。

昨年は、少年鑑別所の中で少年たちがどのように過ごしているのか、我々職員はどのように彼らとかかわっているのかについて御紹介させていただきましたが、私の拙い話よりは、実際に少年鑑別所の様子を御覧いただいた方がずっとよく御理解いただけるのではとの思いから、本日は、写真や図などを使って少年鑑別所の業務、我々、そして少年たちの毎日を御紹介させていただきます。

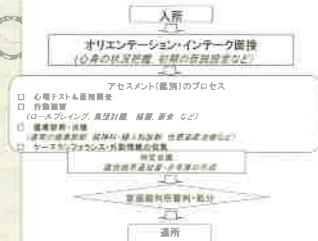
少年鑑別所の業務について

昨年の繰り返しになりますが、まずは、少年鑑別所の業務について御説明します。少年鑑別

所は、主として家庭裁判所の観護措置決定により送致された審判前の少年を収容し、資質鑑別を行う法務省所管の国立の施設です。少年に対しては、処分決定前においても成人と区別した、保護育成のための配慮をした特別な取り扱いが必要であること、適切な処分決定のためには資質についての調査が必要であるとの考えから、戦後新たに設置されました。原則として各都道府県に設置されている家庭裁判所に対応して、地方自治体単位で1庁が設置されております。

少年鑑別所は、少年を司法的要請に基づいて安全に収容するとともに、明るく静かな環境で心身の安定が保てるよう保護しています。そして、収容目的を害さない程度の育成を行うとともに、少年がどのような成育環境の下で、どのようなパーソナリティを形成し、それがどのように非行の発現に結び付いたか、そのメカニズムを分析し、どの程度非行性が進んでいるかを解明することによって、再び非行を繰り返さないためには、どの機関において、どのような処遇を実施する必要があるかについて、処遇の指針を提示します。

少年鑑別所処遇の流れ (平均3週間収容)



①少年鑑別所処遇の流れ

少年たちは、少年鑑別所で3週間ほど生活します。不安を抱いて、そして意気消沈して入所してくる少年たちに対し、職員が所内生活のためのオリエンテーションを実施し、挨拶や行動の仕方を丁寧に教えていくと、多少いきがっていたり、不満気な面持ちであったりした少年の態度や表情が次第に和らいできます。そして、少年たちを理解するための鑑別のプロセスの中では、心理テストを実施したり、面接によりじっくりと少年たちの話を聞き、彼らが育ってきた歴史をたどったりします。また、24時間少年たちと生活を共にする強みを生かし、彼らの生活の様子を観察するとともに、様々な課題を与えてその取組の様子等についても見ていきますし、少年からのみではなく、家族が面会に来ればお話をうかがったりもします。医師による健康診断によって心身両面から少年を理解し、健康面で問題があれば、外部医療機関で診察を受けることもあります。少年鑑別所の中だけでは得られにくい社会内の情報は、主に家庭裁判所の調査官が調査を担当しており、カンファレンスによって情報を共有しながら理解を深めます。そうして得られた情報を基に鑑別が進められ、担当者を始めとする職員が集まって開かれる判定会議を経て、少年についてのレポートである鑑別結果通知書がまとめられます。

① 盛岡少年鑑別所の日課

7:00	起床・室内清掃
7:30	朝食・体操
9:00	朝礼・朝の歌・ラジオ体操
9:30	運動・面接
11:30	昼食・休憩
13:00	面接・テスト・意図的行動観察・入浴・健康診断等
16:30	夕食・休憩
17:00	自由読書・ラジオ・通信等
17:30	日記
19:00	読書準備・TV視聴
21:00	就寝(滅灯)



② 盛岡少年鑑別所の日課

これは、少年鑑別所の日課です。親や友達と離れた生活を送る中では、「私の歴史」と名付けられた、これまでの生活や家族について振り返るための冊子、日記や作文を始めとする様々な課題を通して、自分を見つめる作業をすることとなります。また、少年鑑別所に入所する前は昼夜逆転の生活を送っていたり、食事も不規則であったりする少年たちも、こうしたプログラムの中で規則正しい生活を送ることで心身の健康を取り戻していきます。

少年鑑別所の生活は、基本的に個室であり、ほかの少年と話をする機会もないため、空いた時間には読書をして過ごすことが多くなります。小説のほか、学習関係の本、資格取得や職

業選択に関する本などをそろえており、皆様から頂いた支援金はこうした図書の購入に充てさせていただきます。これまでじっくりと本を読む機会がなかった少年からは、読書の楽しさを知った、分厚い本を読み終えて自信がついたといった声を聞くこともありました。



図書の貸し出し

学習・就職関連図書、被害者問題や健康問題を考える図書などもそろえています。ここで読書の喜びを発見する少年が少なくありません。

③ 図書の貸し出し

少年鑑別所では、非行に焦点を当てた矯正教育を行ってはいませんが、少年鑑別所に收容される少年の中には義務教育中の者もいること、退所する少年の多くがすぐに地域社会に戻ることも考慮し、少年鑑別所にいる間も、少年たちの健全な成長に配慮した処遇は行うべきであるとされ、学習・進路選択への支援、社会常識・一般教養の向上、情操の涵養・心情の安定といった3領域に沿って、少年の成長を支援していこうとする体制を整えています。例えば、学習の支援については、外部から講師を招いて希望者が受講できるような機会を設けており、進路選択への支援として、ワークブックを作成したり、職業適性検査を実施したりもしており、仕事や資格取得に関する図書、視聴覚教材の購入にも支援金を充てさせていただきます。また、ここにありますように季節の行事を行うことで、少年の情操の涵養、心情の安定につなげようという試みも行っており、更生保護女性会など外部の方に支えられて実施することができています。少年たちにとって、自分たちの更生を見守り、支えてくれている人がいると実感する機会ともなるようです。



育成的処遇：四季の行事

④ 育成的処遇：式の行事

これからの少年鑑別所

家庭裁判所の決定によって送致された少年を收容するとともに、その心身の状態を調査・診断

し、非行の原因を解明して処遇の方針を立てる、この主たる施設目的の下、少年鑑別所では日々の業務の大半が組み立てられているわけですが、犯罪者や非行少年の立ち直りが、少年鑑別所、少年院や刑務所といった施設の中だけで完結するわけではないことは御承知のとおりです。また、在所者の収容の確保やそのプライバシー保護の必要性からとかく閉鎖的になりがちな体質が、不祥事を生みやすいことも指摘されており、関係機関・協力者との連携を強め、地域とのつながりを深めていくことや、施設運営の透明性を高めること、つまり、社会に対して開かれた施設となることが求められています。日々、目の前の少年たちと向き合い、誠実に仕事をしていくことはもちろん、「再犯の防止と治安の維持」という我々矯正施設が社会から求められている責務を強く意識し、より広い視野をもって職務に向き合わなければならないと言えます。

数年前、広島少年院で職員が少年に対し暴行を加えるといった事案が発生したことを機に「少年矯正を考える有識者会議」が設置され、様々な提言がなされたことは昨年もお話しさせていただきましたが、その中には「施設運営の透明性の確保」があり、外部の意見を取り入れて施設運営の透明化を図るよう第三者機関の設置が提言されたほか、地域社会との連携、広報の積極化の必要性が挙げられています。

私たちが少年の再非行防止に向けて日々行っている仕事を、広く社会の方々に理解していただくことが、このような施設を出てきた少年が社会から真に受け入れられる一助となるといった視点から、広報の活発化が進められており、盛岡少年鑑別所でも、地域の方々を対象に希望者を募り、業務について説明して実際に施設を見ていただくという施設参観を行っています。この写真はその時の様子です。



⑤募集参観写真

少年鑑別所の業務について紹介するとともに、少年たちが所内で使用している物や食事の写真等を展示し、部屋の様子も見ていただき

ます。昨年度は、少年院との共同開催も含めて3回実施しましたが、近くにお住まいの方にとってすら、塀に囲まれた少年鑑別所はとっつきにくいところであり、その中でどんなことが行われているかよく分からなかった、という方がほとんどです。盛岡少年鑑別所は昭和49年に建てられた古い建物で、外観は必ずしもきれいとは言えませんが、施設内を御覧いただくと、思ったよりもきれいで整然としているといった感想も聞かれます。また、在所する少年たちに対し、御説明しましたような様々な働き掛けが行われていることを知り、驚かれる方も多くいらっしゃいます。そして、少年たちが再非行なく社会内で生活していけるよう応援したいとのコメントを見たときには、「仕事をした！」と実感することができました。時にいただくお叱りの言葉も含め、ふだん社会の方々の目に触れることのない職場、そして業務について、多くの方々から御意見をうかがえることは、職員にとっても励みとなっているところです。

地域とのつながりを深めるといふ点では、施設参観による広報活動を積極的に行うことに加え、現在業務の中心である、施設内の少年に対する鑑別を通じて蓄積してきた非行に関する知識を幅広く活用し、地域の方々にできる貢献があると考えます。盛岡少年鑑別所では、施設のスローガンを作ろうという職員の提案を受け、本年度全職員から、案を募集しました。施設スローガンとして決定したのは「はぐくめ！わらすっこ！」です。「わらすっこ」は「子ども」を表す岩手のお国ことばであり、我々少年鑑別所の職員は、施設の中の少年のために力を尽くすのみではなく、広く地域のわらすっこの健全な育成にも目を向けようとの思いを込めたものです。これまでも、研修会、講演会などで、非行や子育ての問題について説明したり、青少年に対する教育・指導方法についてのコンサルテーションを行ったりしていますし、地域における青少年の健全育成を支援する活動や相談機関のネットワークへの参加などもしてきました。今後は更にこれに加えて学校との連携を強めて、出張授業による法教育の支援等の活動も行っていきたいと考えているところです。

おわりに

少年鑑別所に収容されているのは、非行を犯してしまった少年たちですが、家族や友人と離れて自分を見つめる作業を通して、わずか4週間にも満たない間にも変化を見せます。そんな少年たちが戻っていく先は社会であり、皆様に少年鑑別所の業務について御理解いただくなど

社会に開かれた少年鑑別所であることが、少年たちの更生にもつながっていくと考えれば、こうした機会を与えていただいたことに感謝する

ばかりです。今後とも御支援、御協力のほどよろしくお願いいたします。

増田前知事を囲んで ～ 東京支部懇親会 ～

今年初の東京支部の懇親会を5月27日(月)、飯田橋のホテルメトロポリタンエドモントで増田前知事の参加を頂き、開催した。

昨年開催した時は民主党政権でそれ以来久しぶりの顔合わせでしたが、明るさで一杯だった。乾杯の後、増田さんから最近のトピックスについて、「参議院選挙でのねじれ解消後の安倍政権の課題として財政再建がポイントとなる」などの話があった。参加者からは近況と増田さんとの関わりなどの話があり、大いに盛り上がった。懇親会の途中から、上京中の藤村会長が参入、「やっと会員動向も上向きに転じた。」と明るい報告をいただいた。

安倍首相と深いパイプを持つ増田さんの一層の活躍を祈念し、散会となった。

今回も澤田さんにはご高配を頂き、楽しいひと時となったことを改めて報告する。 文責 小西隆昭



例会報告

第43回例会
平成25年5月31日(金)

- 於 川徳 12時30分 開会点鐘
 ・司会 藤村文昭会長
 ・ソング それこそローターリー
 ・入会祝 桑田周一君。
 ・誕生祝 福井誠司君。
 ・幹事報告 佐藤重昭幹事

【他クラブ例会変更のお知らせ】

- 盛岡北R.C.=6月19日(水)はクラブ協議会のため18:30～。6月26日(木)は特別休会。

【ニコニコBOX】

- ◆近藤駿君…明日で我が家、私の代になって30周年になります。ここまでなんとかやってこれたのも皆様のおかげです。感謝してニコニコします。
- ◆千葉隆史君…盛岡少年鑑別所内田所長様 本日は卓話いただきありがとうございました。盛岡は入所者が少ないとのこと、これからも鑑別所が忙しくならないようお祈りいたします。
- ◆大山陽久君…盛岡に来て、早くも3年が過ぎました。この間、盛岡ローターリーでは、財団奨学生カウンセラーや国際奉仕副委員長など国際関係を中心に責任を持った役割を頂き、こうした活動の結果、来期2520地区委員の指名を受けるなど、転勤族としては破格の扱いで、有意義な日々を過ごすことがで

きました。もういつ異動になってもおかしくない状況ですが、このように引き立てて下さいました藤村会長をはじめ、クラブの皆様への御礼を込めて、「ニコニコ」します。

- ◆駒木進君…いつも大変お世話になっております藤村吉隆さんの入会予定を祝して。
- ◆岡村弥君…20年来の友人である藤村吉隆さんの入会を歓迎してニコニコします。
- ◆金子眞也君…藤村吉隆さんのご入会(予定)にニコニコします。よろしく願い致します。

●メークアップ

盛岡北R.C.=熊谷(祐)君。盛岡西R.C.=千葉・勝部君。盛岡南R.C.=吉田(幸)君。クラブ委員会=田中・金子・長野・阿部(勇)。

出席報告 □ 会員数 / 66名 □ 出席数 / 42名 □ 出席率 / 66.67% □ 前回修正出席率 / 88.26%

・6月 7日(金) ゲスト卓話 福島康子様(グッドアクション(株) 代表取締役)

「これからの人生における三つの整理」

14日(金) 第4回クラブアッセンブリー

20日(木) ターミネートパーティー (21日例会変更)

●本号編集担当 / 福田 泰司

●次号編集担当 / 福田 荘介

プログラムの
お知らせ